



“わたしたちの社協の一押し事業”



「ぬくもり給食会」の開催

／大多喜町社会福祉協議会

事業名：ぬくもり給食会
○具体的な内容・中身 <ul style="list-style-type: none">・毎月1回、町内に住む70歳以上のひとり暮らしの方を老人福祉センターに招いている。毎回、40名ほどが参加。送迎は、ボランティア、社協職員が行っている。・ボランティア手づくりの季節の献立で昼食をとり、アトラクションも唄や舞踊、保育園児の遊戯など多彩である。年1回、ボランティアと共に出かけるバス旅行も人気。・町保健師による健康相談、各地区民生委員の参加もある。・誕生会（花束、記念写真）
○その事業を始めたきっかけ <ul style="list-style-type: none">・ひとり暮らしの高齢者の「孤独の解消」と「健康相談」を目的に「ぬくもり給食会」として発足。昭和62年から始まったこの会も来年は30周年を迎える。中には、第1回から参加している方も。
○事業の特長、特に強調したい点 <ul style="list-style-type: none">・参加者の安否確認ができる。・普段、ひとりで食事をしたり食事をあまりとらない方が、食を通じて楽しみや健康に対する意識を向上することができる。・ボランティアも共に楽しみ、感動を共有できる。
○事業の財源と事業費の内訳、業務量（事務量、負担感・協力者の人数） <ul style="list-style-type: none">・町の補助金で運営。（食材費、花束、施設使用料等）・会の進行はボランティア主体。給食づくり、アトラクションなどで毎回15名ほど参加。ボランティアの人材不足の課題もあり。・事務的な面を社協職員（1名）がフォローする。
○事業の効果、住民・関係者からの評価 <ul style="list-style-type: none">・介護保険外のインフォーマルサービスとしても活用されている。・参加者同士が定期的に会うことで、互いに思いやったり、支えあったりする心の交流がうまれている。
○今後、同じような活動を始めるに当たってのヒント・アドバイス <ul style="list-style-type: none">・参加者がひとり暮らしであるため体調不良時の緊急連絡先、かかりつけ医等の情報管理は必須。・振り込め詐欺や交通安全教室など、ひとり暮らし高齢者の生活を守る指導の場として活用できる。
この事業に関する問い合わせ先：大多喜町社会福祉協議会 電話 0470-82-4969

（平成28年3月31日作成）